

・PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通して、12カ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
・PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](#) からダウンロードできます。

スイベル オープン

ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

PPE情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。

耐用年数を超えていないことを確認してください。

新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. フレームの点検

- フレームの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等) を確認してください。
- フレームの一部を隠しているすべての用具を取り外してください。
- ロープやアンカーとの接触による摩耗を確認してください。(傷の深さ: 1mm 以上 の深さの摩耗がある場合は製品を廃棄してください。鋭利な角などがないことを確認してください。)

4. スペーサーおよびスクリューの点検

- スペーサーの状態を確認してください。(変形、ひび、傷、摩耗、腐食等)
- トルクレンチを使用して、ネジの締め付けトルクを確認してください(締め付けトルクは製品の取扱説明書に記載されています)。
- 製品の状態により必要な場合のみ、ネジを取り外して製品を別々に点検してください。
この場合、取扱説明書に記載されている取り付け方法を参照してください。

5. 回転軸およびペアリングの点検

- ペアリングについて、両方向にスムーズに回転することを確認してください。
2つのフレームの間に過度なあそびがないことを確認してください。
- 回転軸のカバーがあることを確認してください。
- 回転軸のリベットの状態を確認してください。(変形、ひび、傷、摩耗、腐食等)

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日